

各市町村教育委員会教育長 様
 各教育事務所長 様
 各小・中・高・特別支援・義務教育学校・中等教育学校長 様
 各学校図書館研究会員 様

宮城県学校図書館協議会会長 中川西 剛
 宮城県連合小学校教育研究会学校図書館研究部会長 石田 裕子
 宮城県連合中学校教育研究会学校図書館研究部会長 加藤 則幸
 宮城県高等学校図書館研究会会長 須藤 尚
 第67回宮城県学校図書館研究大会本吉大会実行委員長 千葉 清人

第67回宮城県学校図書館研究大会本吉大会のご案内(第二次・最終)

爽秋の候、貴職におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
 さて、標記のとおり本吉大会を開催することとなりました。
 つきましては、ご多用の折とは存じますが、貴職のご臨席並びに関係職員多数のご参加をいただき、ご指導ご助言を賜りますようご案内申し上げます。

記

- 1 大会主題 「豊かな心と学ぶ力を育てる学校図書館の活用」
- 2 趣 旨 児童生徒の生きる力を育むために、学校図書館を活用した授業の創造や、「学習センター」「情報センター」「読書センター」としての機能を高めるための学校図書館の在り方について、小学校、中学校、高等学校の交流を図りながら研究協議を行う。
- 3 期 日 平成30年11月22日(木) 9:40～15:40
- 4 会 場 気仙沼市はまなすの館 TEL:0226-42-2210
 気仙沼市本吉公民館 TEL:0226-42-2606 気仙沼市本吉町
 気仙沼市本吉総合体育館 TEL:0226-42-3111 津谷新明戸136
 気仙沼市本吉保健福祉センター TEL:0226-25-7645 (4会場とも)
- 5 主 催 宮城県学校図書館協議会
 宮城県連合小学校教育研究会学校図書館研究部会
 宮城県連合中学校教育研究会学校図書館研究部会
 宮城県高等学校図書館研究会
- 6 主 管 本吉地方教育研究会学校図書館研究部会
 宮城県高等学校図書館研究会
- 7 後 援 宮城県教育委員会 気仙沼市教育委員会 南三陸町教育委員会
 宮城県小学校長会 宮城県中学校長会 仙台市小学校長会 仙台市中学校長会
 宮城県高等学校長協会 宮城県私立中学高等学校連合会
 気仙沼市立学校長会 南三陸町立小・中学校長会
- 8 記念講演 講師 さくま ゆみこ 氏(翻訳家・日本国際児童図書評議会会長)
- 9 日 程 9:40 10:10 12:00 13:00 15:00 15:10 15:40

受付	【全体会】 開会行事・記念講演	昼食	【分科会】 4分科会	移動	【全体会】 閉会行事
----	--------------------	----	---------------	----	---------------

(1) 開会行事

(2) 記念講演

演題「子どもの本を窓にして世界を見る」

講師 さくま ゆみこ 氏



東京都生まれ。長年編集者・翻訳家として、数多くの子どもの本を送り出してきた。2年半前に青山学院女子短期大学子ども学科の教授職を退任して、現在は JBBY（日本国際児童図書評議会）会長。JACBOP（アフリカ子どもの本プロジェクト）代表。フリーの翻訳家としても活躍中。著書に『エンザロ村のかまど』（福音館書店）、『どうしてアフリカ？ どうして図書館？』（あかね書房）、『子どもを本好きにする 50 の方法』（柏書房）など。訳書は約 250 点あり、『もうひとつの「アンネの日記」』（アリソン・レスリー・ゴールド著／講談社）で産経児童出版文化大賞、『ゆき』（ユリ・シュルビッツ作／あすなろ書房）で日本絵本賞翻訳絵本賞、『子どもの本の歴史』（ピーター・ハント著／柏書房）でゲスナー賞などを受賞している。

(3) 分科会

第①分科会 読書指導 I

発表者・内容	大崎市立川渡小学校 教諭 浅沼 好子	『ほんは ともだち』読み取ることを楽しむ児童の育成 ～低学年における読書指導の実践を通して～ 図書館が好きな子どもたちの中でも文章を読んで内容を読み取ることのできない子どもが増えている。低学年の読書指導を通して、読み取ることを楽しむ児童の育成を目指した実践を紹介する。（読み聞かせ、担任による本の紹介コーナー、ペアによる子ども同士の本の紹介、親子で読書等）		
	登米市立石越小学校 教諭 及川 俊弘 司書 五十嵐麻希	『読書好きが楽しく集う図書館を目指して』 休み時間の図書室はいっぱいの子どもたちであふれている。貸出し冊数も一人当たり46冊（平成29年度）を超えるようになったが、もっと教室でも家でも本を読んでほしいし、本好きになってほしい。そのためにはどんな取組を行ったらよいか、個に応じた本を用意してあげる、学級の学習で使う本の用意をどのようにするか、地域連携の糸口という点から当校の図書館の取組を紹介したい。		
助言者	大崎市立松山小学校 校長 加藤 久美子	登米市立浅水小学校 教頭 鈴木 久美	司会	加美町立広原小学校 教頭 江部美佐子

第②分科会 読書指導 II

発表者・内容	栗原市立栗駒南小学校 教諭 三浦 博志	『様々な本に興味を持ち、進んで読書に取り組もうとする児童の育成を目指して』～「全校読み聞かせDAY」の実践をとおして～ 全職員による「全校読み聞かせ」を実施することにより、本校児童の読書に対する興味関心を高め、ひいては読書の質と量の向上を目指すとともに、子供たちと教職員の交流を深める。		
	登米市立佐沼中学校 教諭 奥山 輝子	『子どもと先生に良書を』 ・「本を読む」とは、どのようなことなのか。 ・様々な「本」を通して行った実践		

		(パネルシアター、「あなたを癒やす処方本」、伝記) ・「アニメーション」の体験や「ビブリオバトル」の実践について		
	宮城県仙台南山高等学校 教諭 早坂 晴子	『総合学習「向陵 Plearning」で取り組むビブリオバトル』 ～生徒の自主的な学びを促す教師の関わりを考える～ 本校では、「自立した学習者の育成～生徒の自主的な学びを促す教師の関わりを考える～」を研究テーマに、1学年の総合学習において、5回シリーズで「ビブリオバトル」の実践を行っている。ビブリオバトル実践に至る教職員の関わりと、実践を通して生徒が得たものを発表する。		
助言者	栗原市立高清水小学校 校長 小野寺俊幸	登米市立加賀野小学校 校長 佐々 哲良	宮城県本吉響高等学校 教頭 田淵 龍二	司会 栗原市立築館中学校 教頭 菅原 通英 宮城学院高等学校 副校長 平林 健

第③分科会 情報活用

発表者・内容	大和町立小野小学校 教諭 五十嵐晶子	『学習センターとして十分に機能する図書館作りを目指して』 図書館が学習センターとしての機能を果たせるよう、図書館利用指導系統表を作成した。また、それをもとに国語を中心とした年間指導計画を作成し、「いつ」「どんな単元で」「どんな学習を」するために資料が必要なのかを把握し、必要な時期に十分な資料提供ができるようにした。		
	宮城県鹿島台商業 高等学校 教諭 阿部 欽哉	『進路実現に向けた図書館の有効利用』 ・総合的な学習の時間においてキャリア教育の観点から職業への理解を深める。		
助言者	多賀城市立天真小学校 校長 高橋 敬	宮城県築館高等学校 教頭 野中 淳	司会 大和町立小野小学校 教頭 伊藤 直子 宮城県石巻工業高等学校 教諭 木村 康弘	

第④分科会 学校図書館運営

発表者・内容	仙台市立桜丘小学校 教諭 赤川 友菜	『読書にふれ、心を豊かに育てよう』 ～子どもの読書量と読書の質を高めるために～ ・本校の読書活動における現状と課題 ・読書量と読書の質を高めるための取組（学年必読書の設定、読書賞、図書デー、地域の方々からの図書紹介）		
	宮城県仙台南高等学校 教諭 大庄司 賢	『仙台南高校の図書室運営と課題について』 ～生徒の図書室利用を増やすための取組～ ・校舎4階端にあるために、生徒の図書室利用が伸びない現状を変えるために行っている様々な取組の紹介		
助言者	仙台市立岩切小学校 教頭 宮崎 佳子	宮城県立山元支援学校 教頭 井上 健一	司会 仙台市立四郎丸小学校 教諭 鈴木 知子 東北高等学校 教諭 菅原 秀幸	

(4) 閉会行事

10 参加申込み

(1) 申込先

気仙沼市立気仙沼小学校 教頭 山田 潔

〒 988-0073 宮城県気仙沼市笹が陣 3 番 1 号 TEL 0226-22-6966 FAX 0226-22-6967

E-mail: kesenuma-sho@kesenuma.ed.jp http://www.kesenuma.ed.jp/kesenuma-syou/

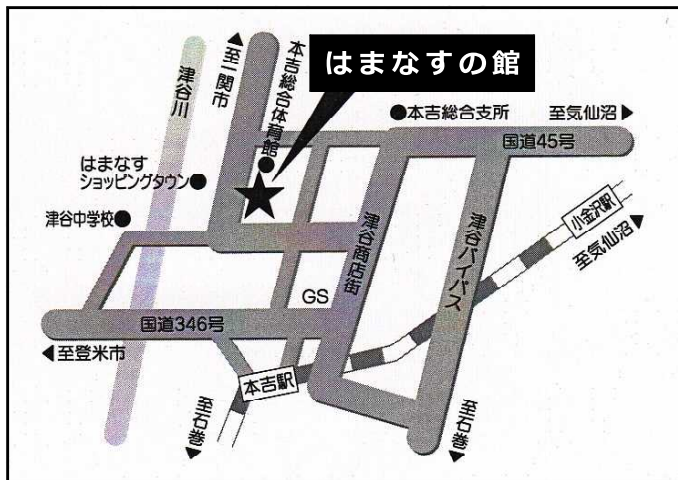
(2) 申込期限 平成30年10月31日(水)

(3) 申込方法 参加申込み書にご記入の上、ファックスまたは E-mail にて上記事務局までお申し込みください。

※申込み様式は気仙沼小学校ホームページからダウンロードできます。

(4) 参加費 2,000円 参加費は、当日受付にて申し受けます。

(5) その他 ・ご希望の方に昼食を斡旋いたします。
(お茶付きのお弁当です。代金1,000円は、当日いただきます。)



第67回宮城県学校図書館研究大会（本吉大会）参加申込み

申込日 平成30年 月 日

申込先 気仙沼市立気仙沼小学校 FAX 0226(22)6967

学校名 () 立		所在地	〒		
(所属)		学校	電話 ()		
No.	職名等	氏名	参加分科会番号	昼食申込み	利用交通機関
1				有 無	自家用車 公共交通機関
2				有 無	自家用車 公共交通機関
3				有 無	自家用車 公共交通機関
4				有 無	自家用車 公共交通機関

※ 参加分科会番号は、分科会番号①～④を記入してください。

※ 学校司書の方は、職名等の欄に「学校司書」とご記入ください。

※ 学校図書館ボランティアの方は、職名等の欄に「ボランティア」とご記入ください。